

平成22年度「みんなの審査会(新さかい)」対象事業の市の方向性  
(平成23年2月時点)

事業番号	⑧-2	事業名	広報活動事業			
所 管	市長公室		広報	部	広報	課
1. みんなの審査会でいただいた主な意見等						
<p>(検討委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報さかい(紙媒体)は今後も重要な媒体であるが、カラー面数の削減や記事の精査によるページ数の削減を検討すべき。</li> <li>・ケーブルテレビ広報番組及びテレビ広報番組については、常に効果検証を行いながら改善を図ってほしい。成果や効果が明確にできないのであれば、廃止も含めて検討をすべき。</li> <li>・市外に向けた情報発信を目的とするなら、ホームページを活用した動画配信を行うことにより、その役割を果たせるのではないか。</li> <li>・広報さかいとホームページを広報活動の柱にすべき。</li> </ul> <p>(市民審査員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に見る人が増える内容にしてほしい。</li> <li>・ケーブルテレビは番組を充実して続けていければと思う。テレビ広報は全国的から見て魅力あるまちづくりと並行して進められるなら継続も有りと思う。</li> <li>・テレビ広報では、さらに具体的な堺の動向を知らせてほしい。</li> <li>・テレビ広報番組とケーブルテレビ広報番組の契約の見直しを行うべき。</li> <li>・テレビ、ケーブル等は再考の必要あり。特にケーブルテレビについては、見ている世帯数が少ないのではないか。</li> <li>・ケーブルテレビ、テレビ広報は廃止し、広報さかい、ホームページの強化・拡充。</li> <li>・広報さかいは内容を見やすく簡潔にして、ページ数削減。テレビ広報はホームページのみにするべきだ。</li> <li>・広報さかいは、内容が充実しているので現状のままで良い。</li> <li>・広報さかいの配布等は現状維持で良いと思うが、カラーである必要性はないと思う。</li> </ul>						
評価結果	①市で実施 (現行どおり)	②市で実施 (強化・拡充)	③市で実施 (要改善)	④実施主体の 見直し	⑤事業は不要 (廃止)	
市民審査員	0人	1人	15人	0人	0人	
検討委員(参考)	0人	0人	5人	0人	0人	
2. 市の方向性	改善(平成23年度予算に反映もしくは平成22年度中に見直しに着手)					
3. 1の意見等を踏まえた市としての取組方針、見直し内容						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報さかいについては、今後、更に掲載記事を精査し、分かりやすい紙面づくりに努める。</li> <li>・ケーブルテレビは、今後、視聴状況の把握、視聴者からの意見収集などを行い、効果を測りながらより良い番組づくりをめざし、視聴者の獲得に努める。</li> <li>・テレビ広報番組は、平成22年度に契約方法をプロポーザルに見直した。平成23年度は、放送形態を見直し、新たな手法で市外向け広報を実施する。また、首都圏に向けた本市の魅力発信を強化する。</li> </ul>						
4. 平成23年度予算への反映状況						
	平成22年度当初予算	平成23年度査定額	増減額			
事業費	284,206千円	230,802千円	▲53,404千円			
5. 今後の取組予定						
平成22年度下半期	広報さかいは、掲載する情報量を確保したまま、仕様の見直しを検討する。ケーブルテレビは、アンケートを実施し視聴状況の把握に努めるとともに、仕様の見直しを検討する。テレビ広報番組は、プロポーザルを実施し、契約方法を見直した。					
平成23年度	市としての取組方針、見直し内容を踏まえた事業を推進する。					
平成24年度以降	市としての取組方針、見直し内容を踏まえた事業を推進する。					